

令和4年度 第21回 三ヶ日東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年6月2日（木）15時00分～16時30分
- 2 開催場所 三ヶ日東小学校 大会議室
- 3 出席委員 石原 肇、竹下 豊子、楠 道寛、大野 周一、金子 克博
大野 恵美子、黒柳 和良、若松 一也、清水 貴仁、金子 友子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 藤山 勝子、小川 誠司
- 6 学 校 山田 芳和（校長）、中村 圭介（教頭）、高島 博（教務主任）
鈴木 康二（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし

8 協議事項

■熟議

- (1) 学校サポーター、学習支援に関すること
- (2) 登下校見守りジャケット等及び街頭指導マップについて
- (3) その他

■その他

- 9 会議記録者 鈴木 康二（CSディレクター）

10 会議記録

司会（楠道寛）から、委員総数10人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

■熟議

- (1) 学校サポーター、学習支援に関すること

《説明：竹下豊子》

別紙資料（令和4年度サポーター活動（生活・総合・学習））に基づき説明。サポートの仕方については、各担当教員とサポート相談して詰めていく。

家庭科、校内整備、読み聞かせ、図書室については、既に代表が決まり活動が始まっている。

特段の発言はなく、全員異議なくこれを承認した。

- (2) 登下校見守りジャケット等及び街頭指導マップについて

《説明：清水貴仁》

前回の協議会で依頼のあった、各自治会・子供会の方々がやっている登下校

時の街頭指導箇所等の確認ついてマップを作成した。(詳細はマップにて説明。)

なお、下校時の街頭指導は行っていない。今後、危険交差点、がけ崩れ注意箇所なども確認してマップに記載していく。

登下校見守りジャケットについて、運転手にアピールできるようジャケットにして、大きく「学校見回り隊」等の文言を入れてはどうかとのことであったが、夏や冬の着用、コロナ感染対策のことを考慮すると、大きめのタスキでもいいのではいかと思う。

下校時の見守りが手薄なので、夕方に犬の散歩をしている方や、自治会役員、ボランティアで行っていただける方を募るなどして、可能な範囲でジャケット又はタスキを着けてもらうことを考えている。

《発言内容》

◇街頭指導してもらおうとなると、犬の散歩をしている方に依頼するのは無理があるのではないか。(大野周一会長)

◇犬の散歩をする時間帯は、子供たちの下校時間と合わないのではないか。(楠道寛委員)

◇タスキでも構わないが、周りの人達に見守っていることが分かるよう、抑止力になるように目立つものにするのが良いと思う。(大野周一会長)

◇登校時の街頭指導の方々のみに着用してもらうのか。下校時はどうするのかなど、まずはしっかり方向性を決める必要がある。(金子友子委員)

◇子供たちと一緒に通学路を歩いてみて、登校時に街頭指導している場所以外にも危険箇所がいくつかあると感じた。安全面で手薄となる下校時にも、地域の方々と連携して街頭指導してくださる方がいれば助かる。(大野恵美子委員)

◇PTAと学校だけでは困難な取り組みで。地域全体で子供たちを見守ってもらえるような体制にしていくべきである。(石原肇副会長)

◇本協議会の目的は、地域の方々と連携していくためのものでもあるので、そのような方向で進めていきたい。(大野周一会長)

◇5月に安全見守りのサポーターを回覧で募ったが殆ど集まらない状況である。自治会役員の協力を得ることも必要だと思う。(竹下豊子委員)

◇ジャケット、タスキとも、希望する文言を入れるとなるとそれなりにお金が掛かる。まずは、効果的で持続可能となる体制を整えることが必要である。(若松一也委員)

◇本取り組みを行っていくことは、とても有意義であるので、ジャケット等のデザイン云々より、まずは、持続可能な形で行っていける体制を検討していくべきである。(石原肇副会長)

◇7月に行われるPTA理事会において、本日の皆さんの意見を踏まえて、今後の方向性について話し合っていたきたい。(大野周一会長)

協議の結果、引き続き検討していくことで全員異議なくこれを承認した。

(3) その他

特になし。

■ その他

○次回の運営委員会について

開催日時：令和4年10月22日（月）15時00分～

開催場所：大会議室

議 長：清水貴仁委員

司 会：若松一也委員